

令和5年度 第7回鹿児島県高等学校文化連盟弁論大会実施要項

- 1 目的 弁論を通じて人格を錬磨し，社会や文化の発展に貢献できるよう，県下の高校生を対象として，弁論発表の場を与え，知性の向上と豊かな教養の育成を図り，生徒同士の親睦と相互理解を深める。
- 2 日時 令和5年10月25日（水） 9：30～16：30（予定）
- 3 会場 サンエールかごしま（鹿児島市荒田一丁目4番1号）
- 4 主催 鹿児島県高等学校文化連盟
- 5 主管 鹿児島県高等学校文化連盟弁論専門部
- 6 後援 鹿児島県，鹿児島市，鹿児島県教育委員会，鹿児島県高等学校長協会，鹿児島県私立中学高等学校協会，鹿児島県特別支援学校長会，報道各社（依頼予定）
- 7 参加規定 鹿児島県高等学校文化連盟加盟校で推薦された生徒。1校につき2名とする。
〈別紙1〉『個人情報に関する承諾書』に弁士・保護者の署名捺印が必要。
- 8 発表規定 (1) 演題自由。（ただし，大会の趣旨に沿ったものであること）
他の弁論大会等で発表した演題も可とする。
(2) 発表時間は，6分以上7分以内。
(3) マイクを使用する。
- 9 発表順序 事務局の代理抽選によって決定する。
- 10 審査員 主催者が委嘱した7名で構成する。
- 11 審査規定 (1) 7名の審査委員は100点満点（論旨60点・表現40点）で採点する。
(2) 7名の審査員のうち，最高点と最低点の2名分をカットした残り5名分の得点の合計点（500点満点）が大きい順に順位を出す。【合計順】
(3) 6分未満，7分超過の場合は，(2)の合計点から5秒毎に3点減点する。
(4) 7名の審査員のうち，最高順位と最低順位の2名分をカットした残り5名分の順位の合計が小さい順に順位を出す。【順位順】
(5) 上記(2)で求めた【合計順】と(4)で求めた【順位順】の和が小さい順に総合順位を決定する。
(6) 同点の場合は，7人分の論旨の合計点が高い方を上位とする。
(7) 論旨の合計点が同点の場合は，審査員の合議により決定する。

12 審査基準 同封の〈別紙3〉の審査用紙（実際に大会で審査員が使用するもの）を参考にして
ください。なお、原稿を読みながらの弁論は、著しく審査評価が下がるので、暗記し
て弁論に臨むことをおすすめします。

13 表彰 最優秀賞1名、優秀賞3名、優良賞若干名、特別賞1名（基準弁士）。
また、上位入賞者については、次の代表として選出する。
ただし、いずれも代表者は1校につき1名とする。

① 第48回全国高等学校総合文化祭（岐阜県）弁論部門

令和6年7月31日（水）～8月2日（金）

A代表…県の最優秀賞受賞者、もしくはその方が3年生の場合は1・2年生の
中での、成績最上位者をA代表に選出します。

B代表…A代表を除く、九州大会での成績上位者（ただし、1・2年生対象）
から選出されます。

ただしB代表においては、九州大会出場者に1・2年生がいない場合、
県大会での1・2年生の次上位者がB代表となります。

② 第7回全九州高等学校総合文化祭大分大会 弁論部門

（第73回九州高等学校文化連盟弁論大会 大分大会）

日時：令和5年12月8日（金）～9日（土）

場所：別府大学

最優秀賞受賞者以下、成績上位者から3名が代表に選出されます。

14 参加申込 (1) 〈別紙1 出場申込用紙〉に必要事項を記入(承諾書については弁士・保護者の
署名捺印)の上、事務局（国分中央高校 八尋）宛に申し込んでください。

なお、出場意志があつて、やむを得ず申込期限を過ぎる場合は、必ず事前に事
務局宛に電話連絡をお願いします。

(2) 〈別紙2 弁論原稿作成要領〉をもとに、弁論原稿を印刷したものを1部(A4
タテ1枚)同封してください。

(3) 出場申込用紙、弁論原稿の送付とは別に、弁論原稿データを事務局宛に送信し
てください。原稿の照合及び原稿集等の基礎データにいたします。

(4) 鹿児島市外からの参加者のうち〈別紙3〉の申請書を出した学校に、県旅費規
程に基づき、旅費の一部を助成金として支給します。

※旅費の支出が困難な学校に対して、高文連離島等へき地交通費補助とは別に、弁
論専門部から支給するものです。地域からの奨励金など別の助成制度がある場合
は、なるべくそちらを利用してください。

※旅費の計算は、生徒の自宅か学校のうち、会場に近い方を起点としてください。

申込〆切：令和5年10月4日(水) 必着

15 大会日程

受付	9：40～10：00（20分）
リハーサル（順次）	10：00～10：30（30分）
開会式	10：40～11：10（30分）
基準弁論	11：20～11：28（8分）
基準弁論打合せ	11：28～11：45（17分）
弁論（1） 1～6	11：50～12：40（50分）
記念撮影・昼食・休憩	12：40～13：40（60分）
弁論（2） 7～12	13：40～14：30（50分）
弁論（3） 13～18	14：40～15：30（50分）
審議（アトラクション）	15：30～16：00（30分）
閉会式	16：00～16：30（30分）

※感染症対策や出場弁士の数、その他の事情によって、予定時刻は変わることがあります。あくまで目安としてお考えください。

16 諸会議 次のとおり行います。

- (1) 役員打ち合わせ 9：30～10：00（30分）
- (2) 審査員打ち合せ会議 10：00～10：30（30分）

17 部門事務局 【原稿郵送・データ送信先・問い合わせ先】

〒899-4332 霧島市国分中央1-10-1
国分中央高等学校内
鹿児島県高等学校文化連盟弁論専門部理事 八尋毅
TEL 0995-46-1535
FAX 0995-46-1536
E-mail yahiro-tsuyoshi@kago.ed.jp

※ 本要項及び、申込用紙等は、鹿児島県高文連HPにも掲載予定です。

〈別紙1〉

受付日	
-----	--

※この欄は記入不要です。

令和5年度 第7回鹿児島県高等学校文化連盟弁論大会 出場申込用紙

鹿児島県高等学校文化連盟弁論専門部
会 長 堀之内 尚 郎 様

令和5年 ____ 月 ____ 日

_____ 高等学校
校 長 _____ 印
引率教諭 _____

次の生徒を本校の代表として出場させます。

フリガナ		学年	男
弁士氏名		・ 性別	年 女

演 題

※副題がある場合でも27字以内でお願いします。

個人情報及び著作物の取り扱いに関する承諾書

令和5年 ____ 月 ____ 日

鹿児島県高等学校文化連盟会長
田 嶋 吾 富 様
鹿児島県高等学校文化連盟弁論専門部会長
堀之内 尚 郎 様

私(弁士)は、鹿児島県高等学校文化連盟が主催する、「第7回鹿児島県高等学校文化連盟弁論大会」に出場するにあたり、鹿児島県高等学校文化連盟弁論専門部の定める個人情報保護法及び肖像権等に関する下記の項目について承諾いたします。

記

- 私の氏名、学校名、学年等の個人情報、及び写真・映像が、全国及び鹿児島県高等学校文化連盟、または連盟から許可を受けた団体や事業者によって、連盟が認めた範囲内で制作した各種印刷物や映像、会場内の放送、インターネット上などで、掲載、発信及び放映される場合があること。
- 全国及び鹿児島県高等学校文化連盟、または連盟から許可を受けた団体や事業者によって、大会の参加に関係する私の弁論原稿・弁論内容等の全部または一部が、鹿児島県高等学校文化連盟が許可した範囲で、複製・記録され、会場内で放映されたり、各種印刷物及びインターネット上に掲載、あるいは連盟が認めた報道機関の記事や番組等で放映、掲載、紹介されたりする場合があること。

弁士氏名 _____ 印 保護者氏名 _____ 印

〈別紙4〉 このような審査基準で審査をします。参考にしてください。

審 査 用 紙

弁士番号		演 題				
		学校名				
		氏 名				
観 点		よい	普通	わるい	小計	
論旨 60点	A	話題のとらえ方 (10点) 趣旨に沿っていて具体的で魅力があるか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	点
	B	構成・内容 (40点) 1…分かりやすい構成で筋が通っているか 2…具体例が適切であるか 3…強調するところがはっきりしているか 4…材料が豊富で生かされているか 5…発表が自分のものになっているか 6…感銘するところや訴えるものがあるか 7…結論が明快でよくわかるか	40 39 38 37 36 35	34 33 32 31 30 29 28 27 26	25 24 23 22 21 20	
	C	演題 (10点) 論旨をよく表現しているか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	
表現 40点	A	抑揚や声の高低, 強弱 (10点) 適当であるか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	点
	B	発声 (10点) 正しく, 明瞭であるか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	
	C	速さ, 間の置き方 (10点) 適当であるか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	
	D	姿勢・態度 (10点) 1 視線…聞き手をよく見ているか 2 姿勢…聴衆を前に, マナーを心得た姿勢であるか 3 動作…自然で内容をよく表現し, ジェスチャーや表現はよいか 4 外観…落ち着きと熱意があるか	10 9 8	7 6 5	4 3 2	
合 計 得 点		点				

※制限時間の過不足による減点は、集計段階で事務局が行います。減点しないでください。

※閉会式終了後、生徒本人へ渡します。何かアドバイス等があればお願いします。

講 評	審査員
-----	-----